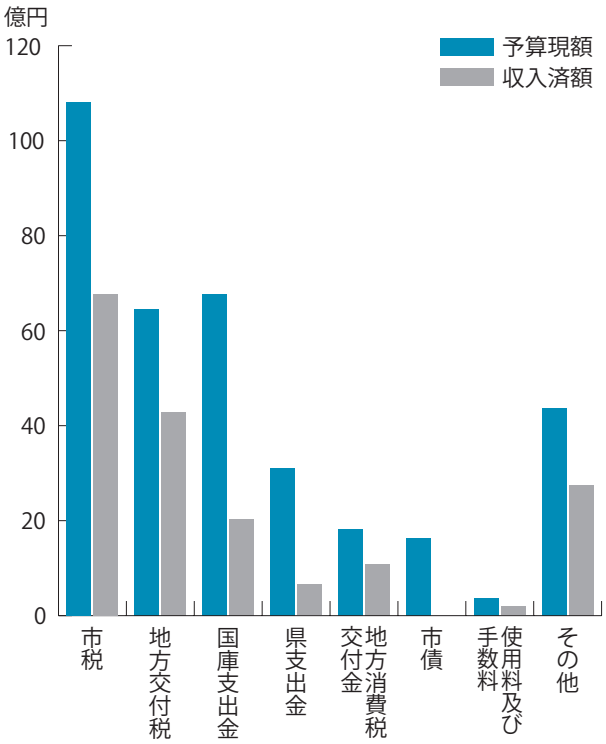
大田原市の財政状況（1）

令和6年度上半期財政状況（令和6年9月30日現在）

問財政課　本6階
TEL0287-23-8797

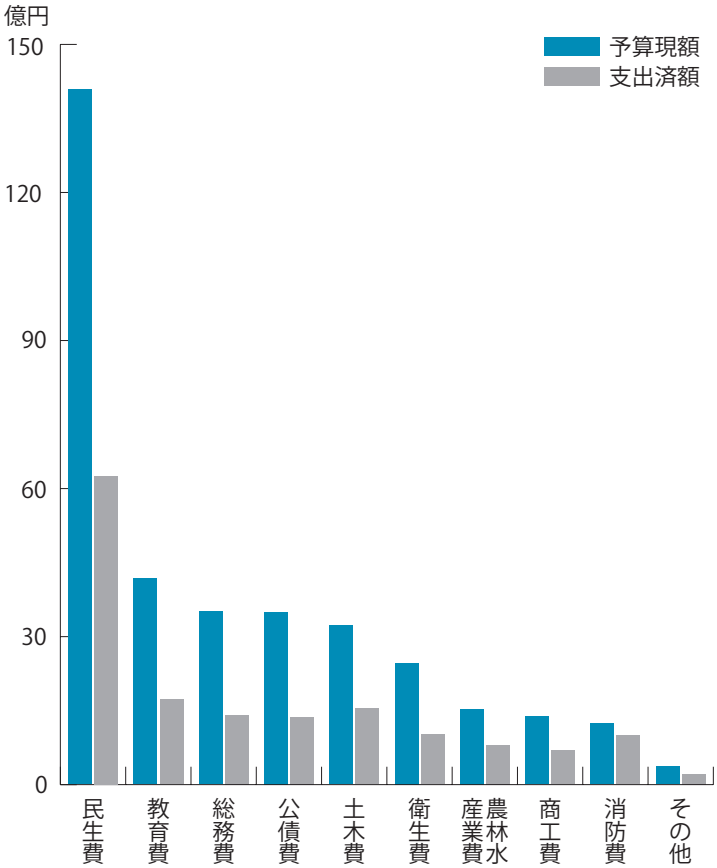
一般会計

【歳入】



科目	予算現額	収入済額
市税	108億2,186万円	67億6,761万円
地方交付税	64億5,000万円	42億7,229万円
国庫支出金	67億7,598万円	20億2,785万円
県支出金	30億9,874万円	6億4,437万円
地方消費税交付金	18億1,000万円	10億7,879万円
市債	16億2,150万円	0万円
使用料及び手数料	3億5,279万円	1億8,117万円
その他	43億6,834万円	27億3,655万円
合計	352億9,921万円	177億　863万円
収入率		50.2%

【歳出】



科目	予算現額	支出済額
民生費	140億9,374万円	62億4,677万円
教育費	41億5,961万円	16億9,887万円
総務費	34億9,277万円	13億8,677万円
公債費	34億7,549万円	13億4,232万円
土木費	32億　700万円	15億1,544万円
衛生費	24億3,974万円	9億9,242万円
農林水産業費	15億1,050万円	7億7,479万円
商工費	13億5,751万円	6億7,079万円
消防費	12億1,711万円	9億7,590万円
その他	3億4,574万円	1億9,020万円
合計	352億9,921万円	157億9,427万円
支出率		44.7%

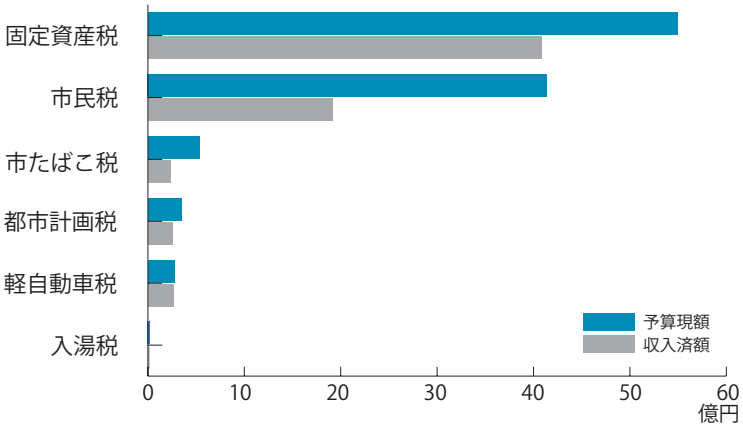
一般会計の概況

令和6年度一般会計の上半期予算現額は前年度からの繰越事業分を含め352億9,921万円でした。これに対し、収入済額は、177億863万円、収入率50.2％、支出済額は、157億9,427万円、支出率44.7％でした。

前年同期と比較すると、収入率が4.3%の減（前年度54.5%）、支出率は1.1%の増（前年度43.6%）になっています。

市税の状況

税目	予算現額	収入済額
固定資産税	54億9,414万円	40億8,465万円
市民税	41億3,931万円	19億1,481万円
市たばこ税	5億3,790万円	2億3,257万円
都市計画税	3億5,056万円	2億5,536万円
軽自動車税	2億7,885万円	2億6,815万円
入湯税	2,110万円	1,207万円
合計	108億2,186万円	67億6,761万円



特別会計

特別会計の概況

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例で設置しているものです。

本市には、国民健康保険事業費、介護保険、子育て支援券、後期高齢者医療、須賀川財産区の５つの特別会計があります。

会計名	予算現額	収入済額 支出済額	収入率 支出率
国民健康保険事業費	76億6,922万円	33億6,773万円 30億8,975万円	43.9% 40.3%
介護保険	76億2,937万円	37億7,653万円 30億8,394万円	49.5% 40.4%
子育て支援券	1,768万円	1,823万円 41万円	103.1% 2.3%
後期高齢者医療	9億6,140万円	4億4,094万円 3億1,780万円	45.9% 33.1%
須賀川財産区	5,670万円	113万円 5万円	2.0% 0.1%

財産

土地	建物	基金
5,538,849㎡	341,605㎡	80億2,577万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業の収支は、収益的収支と資本的収支に大別できます。

収益的収支とは、事業運営を目的とした収支です。収入には水道料金、加入金、一般会計からの営業補助金などがあり、支出には水道管修繕費、人件費、借入金利子償還金などがあります。

資本的収支とは、施設整備を目的とした収支です。収入には工事のための国庫補助金や起債（借入金）、工事負担金などがあり、支出には水道管布設工事費、移設工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支（税抜）	収入 支出	6億7,582万円 3億2,796万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支（税込）	収入 支出	5,513万円 2億6,595万円

業務の状況

給水戸数	28,315戸
給水人口	64,078人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	43億4,792万円
一時借入金	0円

下水道事業

下水道事業の概況

下水道事業の収支は、収益的収支と資本的収支に大別できます。

収益的収支とは、事業運営を目的とした収支です。収入には、下水道使用料、一般会計からの雨水処理負担金、営業補助金などがあり、支出には、施設の維持管理費、北那須流域下水道管理事業負担金、人件費、借入金の利子償還金などがあります。

資本的収支とは、施設整備を目的とした収支です。収入には、工事のための国庫補助金や起債（借入金）、工事負担金などがあり、支出には汚水管渠工事費、舗装復旧工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支（税抜）	収入 支出	10億6,813万円 3億3,979万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支（税込）	収入 支出	8,898万円 4億2,619万円

業務の状況

排水区域面積	18,269,000㎡
排水人口	40,612人

※特定地域生活排水処理事業（公設型浄化槽事業）地区は除く

企業債および一時借入金の現在高

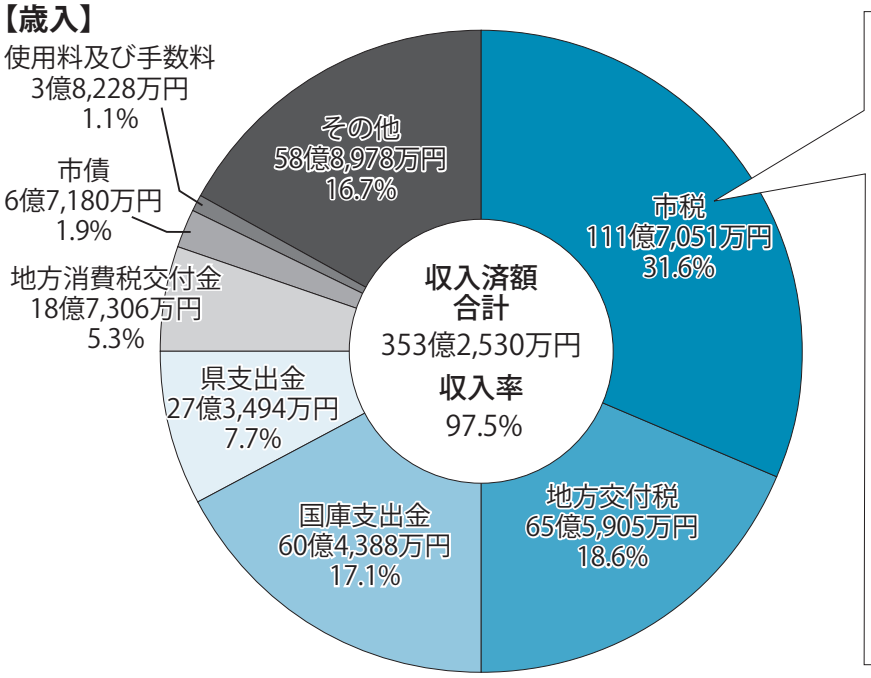
企業債	72億2,764万円
一時借入金	0円

大田原市の財政状況（2）
令和５年度決算の概要

問財政課　本６階
TEL０２８７−２３−８７９７

一般会計

【歳入】

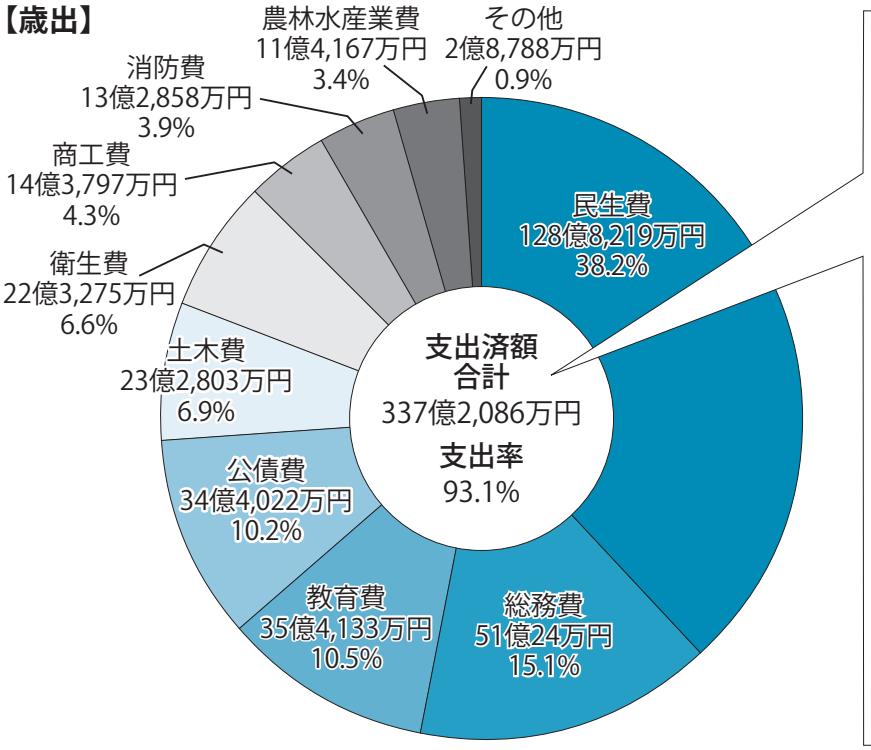


税目	収入済額
固定資産税	54億4,223万円
市民税	45億2,055万円
市たばこ税	5億5,702万円
都市計画税	3億4,758万円
軽自動車税	2億8,028万円
入湯税	2,285万円
合計	111億7,051万円

市民１人に換算した税額（※）
163,216円

※住民基本台帳人口　68,440人
（令和6年3月31日現在）

【歳出】



歳出科目別１人当たり決算額

科　目	１人当たり決算額
民生費	188,226円
総務費	74,521円
教育費	51,744円
公債費	50,266円
土木費	34,016円
衛生費	32,624円
商工費	21,011円
消防費	19,412円
農林水産業費	16,681円
議会費	3,419円
災害復旧費	527円
労働費	260円

市民１人当たりに
使われた金額
492,707円

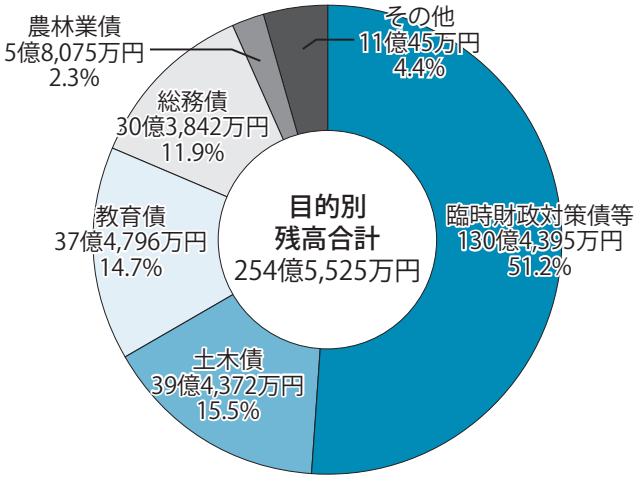
一般会計の概況

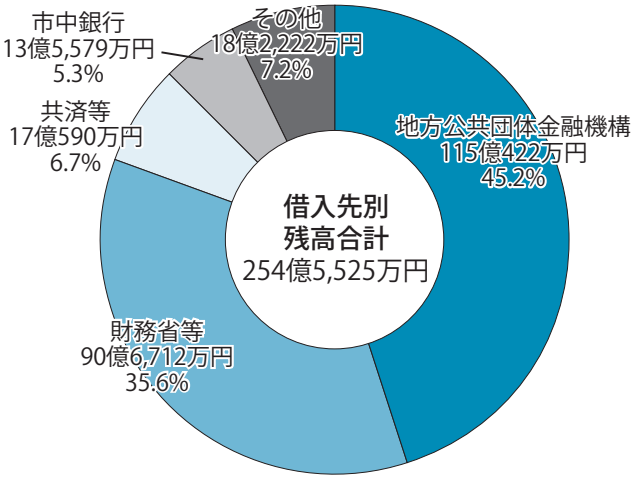
令和５年度一般会計の最終予算額は362億3,194万円でした。これに対し、決算額は、歳入353億2,530万円、歳出337億2,086万円で、前年度に比較すると、歳入では3億2,724万円、0.9%の減、歳出では12億15万円、3.7%の増でした。歳出が増加した要因としては、国の地方創生臨時交付金を財源とした、住民税非課税世帯臨時特別支援事業費が主な要因となっています。

収入済額の主な内訳は、市税111億7,051万円、地方交付税65億5,905万円、国庫支出金60億4,388万円、県支出金27億3,494万円などでした。

また、支出済額の主な内訳は、民生費（社会福祉・児童福祉関係経費）128億8,219万円、総務費（庁舎の管理などの全般的な経費）51億24万円、教育費（小・中学校、公民館、体育施設関係経費）35億4,133万円、公債費（借入金の返済）34億4,022万円、土木費（道路橋りょう関係経費）23億2,803万円、などでした。

市債の借入残高





特別会計

会計名	予算現額	収入済額 支出済額	収入率 支出率
国民健康保険事業費	80億6,264万円	81億2,596万円	100.8%
		78億4,456万円	97.3%
介護保険	76億8,325万円	74億4,497万円	96.9%
		72億2,212万円	94.0%
子育て支援券	1,940万円	2,005万円	103.3%
		182万円	9.4%
後期高齢者医療	8億1,530万円	8億1,861万円	100.4%
		8億1,247万円	99.7%
須賀川財産区	130万円	171万円	131.6%
		59 万円	45.0%

財産

土地	建物	基金
5,532,930㎡	342,043㎡	80億5,279万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業会計営業収支の決算額は、収入 15 億 6,984 万円、支出 14 億 638 万円で、前年度と比較すると収入 2,400 万円(1.6%)の増、支出 3,774 万円(2.6%)の減でありました。

資本的収支の決算額は、収入 1 億 7,153 万円、支出 6 億 6,100 万円で、前年度と比較すると収入 4,887 万円(39.8%)の増、支出 2 億 2,450 万円(25.4%)の減でありました。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収入	15億6,984万円
	支出	14億 638万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支(税込)	収入	1億7,153万円
	支出	6億6,100万円

業務の状況

給水戸数	28,343戸
給水人口	64,706人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	45億2,394万円
一時借入金	0円

下水道事業

下水道事業の概況

下水道事業会計営業収支の決算額は、収入 18 億 7,424 万円、支出 16 億 4,978 万円で、前年度と比較すると収入 1,155 万円(0.6%)の増、支出 1,574 万円(0.9%)の減でありました。

資本的収支の決算額は、収入 4 億 5,527 万円、支出 11 億 5,075 万円で、前年度と比較すると収入 7,531 万円(19.8%)、支出 7,810 万円(7.3%)のそれぞれ増でありました。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収入	18億7,424万円
	支出	16億4,978万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支(税込)	収入	4億5,527万円
	支出	11億5,075万円

業務の状況

排水区域面積	18,269,000㎡
排水人口	40,297人

※特定地域生活排水処理事業(公設型浄化槽事業)地区は除く

企業債および一時借入金の現在高

企業債	75億6,575万円
一時借入金	0円